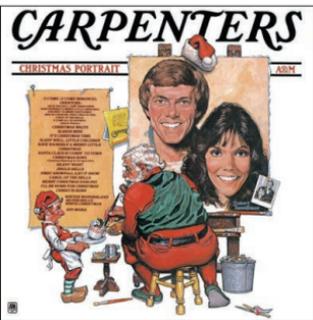


世界中の点と点で クリスマスソングを聴きたい!



▲Christmas Portrait/Carpenters

嬉しいな~MERRY CHRISTMAS!
クリスマスがやってきますよ~!クリスマス好きな私は例年、クリスマス
のCDをあれこれと引っ張り出してクリスマス三昧です。これまでも
NAT KING COLEの「THE CHRISTMAS SONG」は絶対に外せないとか、CARPENTERS
のアルバム「CHRISTMAS COLLECTION」は必聴だと独断
で書いてきましたが、他にも私的な名盤
があります。KENNY LOGGINS
「DECEMBER」、BABYFACE
「CHRISTMAS WISH」、山下達郎さん
の「SEASON'S GREETING」も
素晴らしい!ジャズの名盤に加え、他
のジャンルも聴くのが私のお気に入りの
スタイルです。素晴らしい音楽に
ジャンルの壁はナイ!と思っているので、
あれやこれやと音楽の中を徘徊し

ています。今までジャンルを越えて聴き散らかしてきたので、時々「アッ!」っと突然に点と点が結ばれていくことがあります。「ジャズとは全く接点がない!」と思っていた18才の頃に聴いた、忘れられないでいた曲に30年後に再会したらCARMEN McRAEの「THE MAN I LOVE」だったリ、20才頃かな?大好きなKENNY RANKINが唄っていた「WHEN SUNNY GET'S BLUE」、この季節「LAST CHRISTMAS」で有名なWham!のGEORGE MICHAEL「WILD IS THE WIND」…QUINCY JONESの(私の若い頃のクインシー)はジャズよりもMICHAEL JACKSON等のポップスの大アレンジャー、プロデューサーでした)秘蔵っ子と言われたPATTI AUSTINの「TRUE LOVE」「SMOKE GET'S IN YOUR EYES」。若い時には気が付かなかったけれど、どれもこれもが結び付いていることに驚きます。なんだか最近の私は垣根を越えて、ジャズの気分で好きな曲を唄っちゃうぞ~って、意欲満々!10ccやSTING、「夜霧よ今夜も有難う」もレパートリーに入っております。さっとこれからも、たくさん点と点が繋がっていくだろうな、楽しみです。差し当たっての新しい「点」の体験は、年末の第九を、今年は初めてコンサートホールに聴きに行くことです。昨年まではTVで

観ていたのですが、やはりLIVEでしょ!やっぱり生演奏が1番でしょ!とは言え、クラシック音楽は映画の中で使われているか、学校の授業で聴いた程度。音楽の成績は良くなかったし、第九も授業で唄わせられたけれど隣のパートとごちゃごちゃになってボカーンでした。有名な美味しいところ以外はウトウトしちゃうかも…その前日もガッツリとLIVEでジャズを唄うし…。寝ないように頑張ります。クラシックの「点」は、また何かの点とつながるのかな?音楽が点と点で繋がって「お互いに素敵ね!」って分かり合えるように、人と人、国と国も仲良しになりたいですね。今年はホワイトクリスマスになるのかな?真っ白の雪景色を見て世界中が清められたみたいで嬉しいんだけどなあ。



Photo: Yoshino Yasuda

2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をLP、CDでリリース。オーディオファン、ジャズファンから高く評価支持される。